

平成29年6月定例会

一般質問

一般質問とは、議員が市の行政事務全般について市の見解を問うものです。

平成29年6月8日、9日、13日、14日の4日間にわたって、19人の議員が合計36項目の質問を行いました。

- 議員が質問を行った順に掲載しています。
- 掲載項目などは質問を行った議員がそれぞれの判断で選択しています。
- 一般質問の内容は、宗像市議会ホームページの録画映像もしくは8月下旬に公開予定の議事録をご覧ください。
- この一般質問は、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群が世界文化遺産に登録される前に行われたものです。



**大型商業施設との連携を
とびうおクラブ／安部 芳英**

問 大型商業施設内を起業支援（チャレンジショップ）の場として活用できないか。

答 商工会とも協議しながら、大型店と起業者をつないでいきたい。

問 市外からの誘客のため、市内のパン・スイーツ店から大型商業施設内でフェアを開催したいと提案があった場合、市の支援は可能か。

答 具体的なお話があれば、前向きに協議調整したい。



生産者移動販売

問 公園、コミセン、公民館など公共施設の敷地での行商行為を市内生産者などが常時行えるように規制緩和できないか。

答 既存事業者の規模拡大や新規参入の可能性があれば、本来の施設利用目的に支障がない範囲で、推進に協力していく。



**岬地区の活性化に向けてパート2
とびうおクラブ／北崎 正則**

問 鐘崎漁港施設用地を生かした利活用の具体的な方法は。

答 荷さばき所の設置も含め、県内外同様の施設の情報収集を行う。漁協関連施設だけではなく、一体的なにぎわいづくりを基本に検討していく。

問 獲る・育てる漁業以外にも、地元の特産を生かしたまちづくりを進めるべきではないか。今後、漁協、地域住民とどう進めていくのか。

答 鐘崎の魅力は新鮮な海産物であり、活魚センターに加え、海産物が食べられる食堂の整備や誘



その他の質問

問 若手農業者支援としてICT技術の活用を。宗像の教育について。

答 宗像市は、ICT技術の活用を推進していく。



**公共施設での薬剤散布について
ふくおか市民政治ネットワーク／筈井 香奈枝**

問 ユリックス芝生広場に薬剤を散布した理由は。

答 雑草が増え、水はけが悪くなりコケですべりやすくなる。安全のため薬剤を散布している。

問 芝生広場に今後薬剤散布をするのか。

答 芝生を維持するためには最低限の薬剤散布は必要。環境に負荷がかからないよう行っている。



宗像ユリックス芝生広場

問 避難所運営マニュアルはあるか。

答 県の作成指針をもとに、市のマニュアルを作成している。



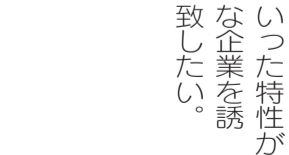
**日の里団地東街区活用で再生を
宗像志政クラブ／吉田 剛**

問 東街区を口の里東小学校や4号公園の活用や地域要望を含めて展開しモデルとすべき。今後の想定は。

答 URと引き続き協議し、国に要望していく。公園・緑・すばらしい景観・学校があり、可能性が高い場所。周辺と一体的に整備方針を考えた。また民間企業と協議を行い、モデルとなるようなものを提案していく。

問 団地再生の専門部署をつくるべきでは。

答 来年度、専門部署をつくりたい。



その他の質問

問 緑豊かな日の里団地再生と一体として地域特性を明確にした誘致をすべきでは。

答 環境・歴史・文化といった特性がある。適正な企業を誘致したい。



**持続可能な自治体活動について
宗像志政クラブ／伊達 正信**

問 陵蔵寺区、石丸区の有志の会の共通した課題は、会を引き継ぐ若者の育成である。市の支援は。

答 地域外を含めた人材を集め育成するため、大学との連携、ホームページ、広報、人づくりでまちづくり事業補助金などを活用し支援する。



その他の質問

問 子ども急病は、働くひとりにとって大変な問題である。病児保育の実施は待たなしと思うが、市の考えは。

答 市内の全小児科医院に事業実施の意向を確認



**障がい者が自立できるための環境整備を
公明党／岡本 陽子**

問 本市において障がい者の求人情報の提供はできるが、希望する就労先への登録はハローワーク福岡東でしかできない。本市でも就労希望場所への登録や、障がいに対応できる職員の配置が可能となるよう要望する。

答 既にハローワーク福岡東に職員の派遣要望は行っている。相談スペースの確保なども含めて検討する。



その他の質問

問 障害者等日常生活用具給付等事業の紙おむつ支給対象者の見直しを（脳性まひ）の紙おむつ

答 支給対象は、排尿、排便の意志表示が困難で、必要と認められる者であるが、国の基準に当てはまらないが紙おむつを必要とするケースもある。対象の見直しが必要ではないか。

問 国へ基準の見直しを働きかけるとともに、市独自の給付制度構築を検討する。



**子どもの貧困対策を急げ
宗像会／小島 輝枝**

問 国の地域子供の未来応援交付金を活用して実態調査を行ったうえで、子どもの未来応援地域ネットワーク整備計画（仮称）を策定し、市の実情に応じた取り組みを行いたい。スケジュールは、6月末までに調査票を回収。加えて関係団体へのヒアリング調査を行う。現在の課題は回収率で、児童手当の現況届と合わせて回収をしている。



その他の質問

問 中学校入学時の高額な出費に何らかの支援はできないか。

答 就学援助制度の新入学生徒学用品費の増額を検討している。

問 中学校の制服をリユースする仕組みづくりを提案できないか。

答 互助の精神が大切だと考えるので、行政が主導的に一定のルールを設けることは難しい。



**世界遺産・一括記載を目指して
宗像志政クラブ／森田 卓也**

問 一部記載という勧告はまさに青天のへきれきである。その時どう思われたか。

答 沖ノ島と3つの岩礁のみの記載勧告については、大変驚いている。

問 ユネスコ世界遺産委員会へのアプローチなど、一括記載に向けた口ビ活動はどう考えているのか。

答 これまで主張してきた価値を、世界遺産委員会の委員国に向けて、イコモス勧告に追加、補完する形で前向きに発信していく。



宗像大社・辺津宮

※1 学校外パウチャーター制度により世代の経済的負担軽減のため、塾や習い事などの支払いに充てる利用券を提供する制度。

農福連携で農地保全と社会参加を 市民自治の会／上野 崇之



問 農業の人手不足は耕作放棄地増大につながる。放棄地の現状と対策は。

答 放棄地は総面積503ha、利便性や土質など、条件の悪い所に多い。国や県の補助金などを活用して管理を支援するほか、農業委員会と連携して放棄地再生に取り組む。

日の里団地再生の 取り組み強化策は

問 団地再生のために、特に必要性が高い課題と今後の体制強化は。

答 東街区10棟跡地の活用方針検討が喫緊の課題である。団地再生促進のため、来年度の専門部署設置を考へていきたい。



ミズナ収穫の受託作業

教育費の家計負担軽減策について 日本維新の会／岩岡 良



問 義務教育と高等教育の管轄を区別せず、長期的な目線で早い段階からの支援を検討すべきでは。

答 学用品などの費用面から着手し、広い視点で施策の検討見直しを行う。

プレミアム商品券の 現状について

問 制度の最大目的は地元商工業活性化にあるはず。

答 まず先に、地域社会との連携した取り組みで学力向上を推進したい。



宗像ざらり商品券チラシ

城山中学校改築の進捗よく状況は 宗像志政クラブ／神谷 建一



問 老朽化が進む城山中学校の早期建設が急がれるが、改築計画策定と完成の最終年度はいつとするのか。

答 現状では具体的な年次計画の策定には至っていない。アセットマネジメント計画では36年度中の完成とされているため、来年度までの2年間で方向性を決めなければならぬ。

その他の質問

問 促進協議会を設置し、早期整備要望区間として自転車・歩行者道の整備を含め要望活動を続けている。

答 吉武地区にある元デイサービス施設を高齢者の居場所づくりに活用できないか、市の支援策は。



赤間街道

公共交通の考え方について問う 市民連合／福田 昭彦



問 ふれあいバスやコミュニティバスは一定の成果を上げているが、市民のライフスタイルの多様化や高齢化など、市民ニーズや社会情勢の変化に対応していくことが求められている。今後の対応は。

答 持続可能な公共交通体系の構築を目指す市地

ごみ処理基本計画の考え方

問 今後さらにリサイクル



西側資源物受入施設

答 利率を上げる方策は。家庭の燃やすごみには分別収集できるものが多く含まれるため、今後も継続して啓発していきたい。また、資源物受入施設の利便性向上を図っていく。

赤間街道の街づくりと景観形成を 共産党／新留 久味子



問 赤間街道周辺に14階建ワンルームマンションの建設計画がある。

答 街道周辺の景観をどう位置づけているのか。



赤間街道

問 歴史的要素を生かした景観づくりを行う街道宿であり、重要な景観資源として認識している。

答 景観を守るために町並み条例などを検討して

今里橋交差点の 安全対策を



今里橋交差点

問 死亡事故も起き、自治会は11年間改善提案書を提出。実現可能な信号設置の検討を求める。

答 一つの信号機で二つの交差点が制御できないかなどを調査したい。

南の郷クラブの今後の支援策は 公明党／石松 和敏



問 24年度から5年間の活動・運営について、評価と今後の課題、支援策などについて伺う。

答 着実に教室数と会員数を増やし成長。課題は、助成金が30年度で終了することからこの2力年での自立が必要で、採算が取れるだけの会員確保が重要。今後は、総合型クラブの市のモデルであるため、自立できるまで人的支援を継続していく。



南郷コミセンと南郷小学校との連携が今後とも重要に

ほたるの里前の安全対策を急げ 日本共産党／植木 隆信



問 ほたるの里と河東コミセン間に歩道橋があるが、高齢者などには使いづらい。県土木事務所も問題意識を持っている。

答 県土木事務所と安全対策の早急な協議を求める。



世界遺産登録

安全・安心な住環境を目指して 宗像志政クラブ／井浦 潤也



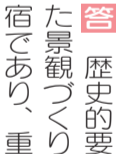
問 本市としての防犯対策の成果と課題は。

答 コミュニティや消防団と連携し青色防犯パトロールを、また住マイむなかと防犯協働事業を実施。犯罪発生率は同規模の市と比べて少なく認知件数も減少。予防可能な犯罪も多く市民の意識向上を図る必要がある。



田熊山笠

世界遺産登録と今後の取り組みは 宗像志政クラブ／小林 栄二



問 世界遺産イコモス勧告と今後の取り組みは。

答 一部構成資産に限るといふ厳しい内容に驚いた。全資産登録を目指す以上、現時点では景観保全策や来訪者受け入れ事業の見直しは考えていない。顕著な普遍的価値を理解してもらえよう丁寧な説明を尽くし、一括登録に全力で取り組む。



田園風景

持続可能な農業経営、 儲かる農業

問 農業を取り巻く状況が厳しさを増す中、今後の農業施策の取り組みは。

答 農地の集積、新規就農者の育成、農地保全活動支援を重点的にさまざまな事業に取り組んでいる。また市、JA、農業

問 活性化機構との連携協力体制を維持していく。儲かる農業については、安く生産し高く販売するため農機具導入支援や共同利用の促進、ブランド化や高付加価値化などに引き続き取り組んでいく。